

## 地域奉仕・環境事業通信 第3号

2014年1月6日

地域奉仕・環境事業主任 生雲 文枝

### 互いを知って共に進もう！

明けましておめでとうございます。

本年も地域奉仕・環境事業へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

#### CS資金申請および支援決定状況

12月20日現在で7件の申請があり、6件に対して支援を決定しました。

申請者	事業名	事業実施日	支援額
京都部	2013 ワイズデー 京都バリアフリーコンサート	2013/11/4	500,000 円
大阪クラブ	聴覚障がい者キャンプ	2013/8/9	90,000 円
彦根クラブ 彦根シャトークラブ	YMCA ちびっこ市民クリスマス	2013/12/15	200,000 円
常任委員会	フィリピン台風 30 号被災地緊急支援		US\$5,000
長浜クラブ	2013 「TO びわこネックレスフェスタ IN 湖北」	2013/12/1 2014/5/17	180,000 円
宝塚クラブ	宝塚市民クリスマス・キャロルを歌う夕べ	2013/12/13	100,000 円

アジア NDERF（自然災害緊急支援ファンド）の US\$3,208 はすでに送金されています。

審議中

岡山クラブ 路上生活者支援事業

#### FF 資金申請および支援決定状況

12月20日現在で1件の申請があり、全額支給を決定しました。

推薦者	事業名・内容	事業実施日	支援額
京都ウエストクラブ	ワイズメンズクラブ東日本区北東部 被災地小学生サッカー交流大会& 北東部ユースリーダーズアクト	2013/11/2	200,000 円

引き続き、皆様の CS・FF 申請をお待ちしています。

理事通信 9 月号で発表させていただきました報告書の詳細をご紹介します。

(2012/12/4 に発生したフィリピンの台風被害に際し、故成瀬晃三西日本区理事を通じて、復興支援のために贈られた US\$3,000 の CS 資金についての報告書です。)

**コンボステラ・バレー州、コンボステラ、バランガイ マンガヨン Sitio 4 地区の  
アタ・マノボ族の子ども達のための 2 教室校舎建設に関する報告書（要約）  
：Inday Morales（元フィリピン区 国際職員）**

去る 2013 年 6 月 22 日 SATMI（サン・アルフォンサス神学・布教大学）の関係者及び BALSAMINDANAO（ミンダナオ救援団体）の関係者は、台風パブロの直撃後に Sitio 4 の住民によって建設された 2 教室の新校舎を祝福するために徒歩で 4 時間かけて現地に着した。2 月に始まった「学校再建・希望回復プロジェクト」はレデンプトル会（カトリックの貧民救済組織）や、その他多くの NGO と地元住民の尽力によって 4 月 20 日に完成した。このプロジェクトは台風により壊滅的な被害を受けたバランガイ Sitio 4 地区の農場と学校の救済・復興を目的としており、SATMI はこの復興支援活動において中心的な役割を果たしてきた。その基本的な考え方は被災者が外部からの義捐金や支援物資に全面的に頼るのではなく、地元の人材を活用して自ら経済、教育の両面で復興・自立への道を歩めるように支援する事である。

この校舎建設プロジェクトの資金源は 1. サンオーグスチン・コレジオ学校（マカティ） 2. シンガポールの寄付者（ベルナルド・テオ神父・気付） 3. ピーター・ブラウン神父（元レデンプトル会ニュージーランド区長） 4. 個人寄付者（数名）である。このプロジェクトに最近加わったのがフィリピン区のダバオワイズメンズクラブである。5 月 28 日に 10 万フィリピンペソの義捐金が贈呈されたが、これは故成瀬晃三西日本区理事を通じて西日本区から送られた 3,000 米ドルの義捐金の一部である。さらに 4 教室の新校舎の起工式が行われ、その S4 の小学校が完成すれば、多くの善意ある人々と団体からの資金提供を受けたこのプロジェクトは完了することになる。

